（様式1）

学校番号	30	学校名	茨城県立大洗高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領
教育書法規

校訓

若き日に己を見つめ、心身の啓発と友との協和を心がけよう
今日の一日を大切にし、輝ける明日を創ろう

学校の教育目標

・生徒一人一人の自主性・自立性を伸長し、豊かな人間性と人格の形成を目指す学校
・社会人として必要な知識と教養を身に付けた人材を育成し、保護者や地域の期待に応え、地域とともに発展する学校
・普通科及び普通科音楽コースの生徒が、学習、文化・芸術活動等で相互に協力し合う活力ある学校

生徒の実態

進学を希望する生徒が約6割、その他は就職を希望している。生徒は、基礎的・基本的な学力に加え、就業体験や奉仕活動の経験を通して、社会人としての必要なモラルやマナーを十分に身につけることが課題である。

保護者の願い

基本的な生活習慣を確立し、社会人として主体的な行動がとれるようになること。
一人一人が就職・進学へ自らの進路を実現できること。

道徳教育重点目標

・生徒の発達段階に応じた人間の在り方生き方に関する教育を実践する。
・生徒が自ら考え、自覚を深めて自己実現できるよう指導の計画や方法を工夫する。
・自分自身の生き方や夢や理想の実現に向けて主体的に学ぶ。

地域の実態

大洗町唯一の高等学校であり、地元の協力を得ての教育活動がしやすい。

各教科・科目

国語	適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、心情を豊かにする。
地歴	我が国及び世界の形成の歴史や生活・文化の特色についての認識・理解を深め、国際社会に主体的に生きる民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。
数学	数学の概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察し処理する能力を高め、創造性の基礎を培うとともに、積極的に活用する態度を育てる。
理科	自然に対する関心や探究心を高め、科学的に探究する能力と態度と自然観を学び、それらを日常生活に積極的に活用する態度を育てる。
保体	運動や健康・安全についての知識や理解を深め、豊かな生活を想像していくための態度や実践力を育成する。
芸術	音楽に関する専門的な学習を通して、創造的な表現に必要な知識や技術を習得させるとともに豊かな感性と音楽文化の発展に寄与する態度を育てる。芸術の幅広い活動を通し、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育て、感性を高め、豊かな情操を養い、道徳性の基礎を養う。
外国語	外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や相手の意向などを理解したり、自分の考えなどを表現したりする。異文化を理解し、共に生きていく態度を育てる。
家庭	人間の健全な発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解させるとともに、生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して家庭や地域の生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。
情報	情報及び情報技術を活用するための知識と技能の習得を通して、科学的な見方や考え方を養い、情報化の進展にモラルやマナーを守り、主体的に対応できる能力と態度を育てる。
総合的な探究の時間	郷土の文化と伝統を大切にし、諸活動を通して地域社会の一員としての自覚を持つとともに、社会の形成者として社会の発展に努める態度を養う。
専門	なし

特別活動

ホームルーム活動

自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決する資質や能力を養う。また、自己の在り方生き方を考えるとともに、学習や生活に生かし、総合的に働くようにする。

公民科

公共

現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。

生徒指導

基本的生活習慣を確立させるため、マナーアップ活動・あいさつ指導・服装指導の充実を図る。また、校内外の巡視を実施するとともに、家庭訪問や地域との連携を図る。

家庭との連携

家庭と学校とが連携して教育にあたることが必要不可欠であることから、相互に連絡・報告・相談を密にし、協力体制を確立する。

地域社会との連携

豊かな心を育成するための講演会・体験活動・奉仕活動の展開にあたっては、積極的に地域社会やPTAに協力を依頼する。
また、その成果については、広報紙「学校だより」・PTA会報「長峯」などで公開する。